

■ アップデート版 (Ver2.0) での修正内容と再入力必要事項

※平成 20 年 4 月からの報酬単価の大幅な改正にあたって、「事業者システム 200804」を提供する旨の連絡をさせていただきましたが、「事業者システム 200709」のアップデート (Ver2.0) により対応することとしました。なお、アップデート版による対応のため提供実績の再入力は不要となります。

対象	修正内容	再入力の要否
生活介護、自立訓練、就労移行支援、旧法施設通所支援 (介護給付費等単位数サービスコードの改正対応)	単位数サービスコード表の改正に合わせて、サービス提供月が平成 20 年 4 月以降の場合には、提供実績管理画面での請求算定を改正後のコード表により自動算定を行う。 なお、サービス提供月が平成 20 年 3 月以前である場合には、改正前のコード表により算定する。	「03 提供実績管理」画面において、アップデート以前に平成 20 年 4 月以降の請求算定を行っている場合には、 <u>再度「請求算定」ボタンを押して、登録を行う。</u> また、「04 請求明細管理」の入力まで行っている場合には、請求情報を一旦削除した上で、上記請求算定を再度行ってから請求明細情報の再作成を行う。
移動支援 (単価表改正対応)	サービス提供年月が平成 20 年 4 月以降の場合には、平成 20 年 4 月からの改正後の単価表により自動算定する。 また、提供年月が平成 20 年 3 月以前の場合は、改正前の単価表により自動算定する。	※「事業者システム 200709 (アップデート版) 導入説明書」参照
移動支援 (2 時間ルールの自動化)	サービス提供の間隔が 2 時間未満の場合には、これまで控除時間を利用して 1 回のサービスとして入力するものとしていたが、2 段以上で入力してもサービス提供の間隔が 2 時間未満の場合にはシステムにより自動的に 1 回のサービスとして算定する機能を追加。	
共同生活援助、共同生活介護、施設入所支援、旧法施設入所支援 (介護給付費等単位数サービスコードの改正対応)	「長期入院等支援加算」、「長期入院時支援特別加算」、「長期帰宅時支援加算」の対応 【長期入院支援加算】 加算を算定する日の「入外加算」欄に 1 を立てる 【長期入院時特別支援加算】 【長期帰宅時支援加算】 実績記録票画面上部の「加算」欄から該当する加算を選択し、入力を行う。	アップデート以前のバージョンでは加算の入力ができないので、アップデートした後に実績記録票の入力を行う。 ※「事業者システム 200709 (アップデート版) 導入説明書」参照
移動支援	実績管理入力画面の実績のコピー機能に不備があったものを修正	

■アップデート版（Ver1.7）での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
施設入所支援	<p>1. 事業者メンテナンス画面で施設入所支援のコード算定区分 XI を追加</p> <p>2. 実績記録票画面の施設入所支援の算定条件の変更</p> <p>①経過措置または訓練等給付で契約されている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コード算定区分が I ~ VII ⇒ VII で算定 ・コード算定区分が VIII ~ X ⇒ X で算定 ・コード算定区分が XI ⇒ XI で算定 <p>②施設入所支援基本で契約されている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コード算定区分が I ~ X ⇒ 該当コード I ~ X で算定 ・コード算定区分が XI ⇒ 算定エラー（コード算定区分が不正です） 	バージョンアップ後に国保連データを作成してください。
利用者負担額表	利用者負担額表の提供年月欄を修正	バージョンアップ後に利用者負担額表を作成してください。

■アップデート版（Ver1.6）での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
重度訪問介護	実績記録管理において終了時間に 24 時以降の時間を入力した場合に、国保連のエラーチェックで「P S33 終了時間が不正又は形式に誤りがあります」にならないよう修正	バージョンアップ後に国保連データを作成してください。 ※実績記録管理の入力は従来どおりです。国保連送付用データを 24 時を 00 時に修正して作成します。
行動援護	2 人支援の場合に明細コードが一部正しく算定されない場合あったものを修正	バージョンアップ後に実績記録管理画面の請求算定を行ってください。

■アップデート版（Ver1.5）での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
利用者負担上限額管理票	国保連のエラーチェックで「EG 06 支給決定対象者が障害児で登録されていません」のエラーが不正にでないように修正	バージョンアップ後に国保連データを作成してください。※

施設入所（補足給付）	国保連での特定障害者特別給付費 関連のエラーが不正に出ないよう に修正	バージョンアップ後に国保連データを作成してください。
------------	---	----------------------------

※11月請求では、既に旧バージョンにより請求データを国保連に提出し、EG06のエラーとなつても名古屋市での請求には影響はありません。

■アップデート版(Ver1.4)での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
ケアホーム グループホーム 旧法施設支援	国保連データ作成時に、実績記録情報で、激変緩和、特別対策費、遷延性加算を含む場合、実績記録票情報が重複する障害を修正	バージョンアップ後に、国保連データを作成してください。

■アップデート版(Ver1.3)での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
重度訪問介護	重度訪問介護基本部分と移動加算の両方の契約があり、その後、移動加算の契約のみを終了した場合に、基本部分の契約も終了したものとして登録され実績の入力ができない障害を修正	バージョンアップ後に、実績入力可能となります。
施設入所支援 旧法施設支援	地域移行加算、退所時加算で入所中算定日と退所後算定日の同時入力ができない問題を修正	バージョンアップ後に、実績入力可能となります。
施設入所支援 旧法施設支援	退所日以降の実績内容が入力不可のエラーを修正	バージョンアップ後に、実績入力可能となります。

■アップデート版(Ver1.2)での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
移動支援・地域活動支援	名古屋市提出用FDデータ内の、請求金額が不正に出力される障害を修正しました。	アップデート後にバッチメニューでFDデータを作成してください。
共通	月の途中で契約内容の変更を行った場合に、算定時間が契約時間数と比較のエラーメッセージがまちがって表示されていたものを修正。	エラーメッセージの条件が間違っていただけなので、データには問題ありません。
重度包括支援	実績記録票の印刷が正しくされなかったものを修正	—

施設入所支援 旧法施設支援(入所)	実績管理画面にて、入所時特別支援加算、初期加算、対象時特別支援加算、地域移行加算の算定ができないエラーを修正	—
----------------------	--	---

■ アップデート版(Ver1.1)での修正内容と再入力必要事項

対象	修正内容	再入力の要否
ケアホーム グループホーム 地域活動支援事業	加算と一緒に契約する場合、「3提供実績管理」でに請求算定ボタンが一部機能しない場合があったため修正した。	請求算定から行ってください。
利用者負担上限額管理	「06上限管理結果」画面で「計算」ボタンを押しても正しく合計時間が算定されないケースがあったものを修正した。	上限額管理画面の計算結果を確認して、「計算」ボタンを再度押し、修正登録を行ってください。